

10月は 特集 3R推進月間です！

3Rとは

Reduce (リデュース) : ごみを出さないようにして、ごみを減らそう。

Reuse (リユース) : まだ使える物は、ごみにしないで繰り返し使おう。

Recycle (リサイクル) : ごみになってしまった物を資源として使おう。

3Rの実践でごみを減らしましょう

マイバッグを持参し、
レジ袋を断ります

・レジ袋1枚あたり10g



コンビニ等でお弁当を買う時は
割り箸をできるだけもらいません
(マイ箸使用)

・割り箸1膳あたり5g

使い捨ての商品は
できるだけ
使用しません
(マイカップ使用)

・使い捨ての紙コップ5g



利用しなくなった衣類は必要な人に
あげたり、リメイクします

・シャツ1枚 220g
・ジーンズ1本 500g



プラスチック製容器包装や
ミックスペーパーなど
資源物をきちんと分別します

・リサイクルを徹底する
ことで、ごみの発生抑
制にもつながります



九都県市の3R普及促進に向けた取り組み

九都県市首脳会議廃棄物問題検討委員会(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)では、循環型社会を構築するため、3Rを普及促進しています。

今年度は、事業者の「容器包装ダイエツト」の取組とその製品を紹介し、容器包装ごみ削減に向けた消費者行動の提案をする「容器包装ダイエツト宣言プレゼントキャンペーン」を実施します。

詳しくは、九都県市首脳会議廃棄物問題検討委員会のホームページをご覧ください。右のQRコードからアクセスできます。

問い合わせ：環境局廃棄物政策担当 TEL 200-2558 FAX 200-3923



【昨年度のキャンペーンの様子】

